

県立球陽高等学校・中学校 第25号

校長 便り

昨年引き続き中学部でSYD出前講座を開催!

青木先生、山口先生を招聘し、世界の貧困問題を学習!

6月28日(木)に中学部で出前講座「幸せの種まきキャンペーン」を開催しました。この企画は昨年度から中学部で「世界の子どもの貧困の実態を理解し、自分自身を見つめ、命の尊さや周りへの感謝、思いやりの心を育む機会とすること」を目的に実施しているものです。

当日は、SYD常務理事の青木富造先生と幸せの種まきキャンペーンの担当、山口千恵子先生を招聘し、1年生は5・6校時に「貧困と共に生きる子どもたち」と題した講演を2・3年生は7校時に「今、私たちにできること」と題した講演をそれぞれ拝聴しました。

1年生の講演会では青木先生が、フィリピンの子どもたちの現状やインドで最下層の人たちのために尽くしたマザーテレサの活動の写真を見せながら世界中の貧困に苦しむ子どもたちの実態を紹介しました。

この講演会で生徒たちが世界の貧困に苦しむ子どもたちの実態を理解し、その解決のために何が必要なのかを考えるきっかけになればと思います。



左:青木さんの講演を熱心に聴く中学1年生たち 右:図書館での展示会と山口先生の著書

6月の行事予定

- 1日(金) 中学部中頭地区総体
- 2日(土) 土曜講座
- 4日(月) 教育実習開始
- 5日(火) 英語能力判定テスト(2年生)
- 6日(水) 3学期朝会
- 8日(金) 野球部推薦式・総体表彰式
- 9日(土) 土曜講座
- 12日(月) 体育祭練習開始(~22日)
- 15日(金) 2学期朝会
- 20日(水) 体育祭予行演習
- 23日(土) 慰霊の日
- 24日(日) 第7回体育祭
- 25日(月) 代休

大城寿賀子先生の現代文の授業が凄いぞ!

6月28日(木)の2校時に校舎内を歩いていると何やら図書館から大歓声が聞こえてくるではないですか・・・。覗いてみると2年3組の現代文の授業中、フリップを持った男生徒2名が身振り手振りで大太刀回り、聞いている生徒はヤンヤの爆笑。私も椅子に座って聞いてみると中島敦の「山月記」を彼らなりに解説しているのです。

これこそ今流行りの「主体的・対話的で深い学び」ではないですか。担当の大城寿賀子先生が最後にまとめを行うときには真剣にそれに聞き入る生徒たち、偶然通りがかったとはいえ毎日このような中身のある授業が展開されている球陽高校。凄いぞ!と思わず生徒にも寿賀子先生にも感心した次第です。



生徒は発表に大喝采! 最後のまとめは真剣に! 中央は写真は優勝チームのフリップ

今日の名言・名句

心で見なくちゃ、
ものごとはよく
見えないってことさ。
かんじんなことは、
目に見えないんだよ。

サン・テグジュペリ

【フランスの作家

1900~1944】